

お取引先への責任

ステークホルダーの声にお応えして公正な企業活動を推進していくためにはお取引先の協力が不可欠です。OKIはお取引先との信頼関係構築に努めるとともに、CSR調達の取り組みを推進しています。

▶ CSR調達の推進

OKIは「OKIグループ資材調達方針」において「公明正大で差別のない取引先選定」「CSRに配慮した調達活動」「適正な品質・コストの追求と資材の安定調達」を調達活動の基本的な考え方として示すとともに、「OKIグループ サプライチェーンCSR推進ガイドブック*」に基づき、国内外でCSR調達調査を実施しています。国内についてはこれまでの調査結果に基づいて対象となるお取引先をグルーピングし、取り組みの進捗を定期的に確認しており、2018年度からは海外についても同様の定期調査を実施します。調査結果は各社にフィードバックし、必要な是正などをお願いしています。

*社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)「サプライチェーンCSR推進ガイドブック」に準拠

OKIグループ資材調達方針 ＜お取引先へのお願い＞項目

1. 法令・社会規範の遵守
 - 資材の製造・販売に関連する法令、環境法令、製品安全に関連する法令、労働・安全衛生に関連する法令などの遵守
 - 児童労働・強制労働の禁止
 - 人種・性別などによる差別の禁止
 - 安全で清潔な作業環境の実現
 - 贈収賄・不正な行為の禁止 など
2. 地球環境への配慮
3. 健全で安定した事業経営
4. 適正な品質・価格と安定供給
5. 情報の適正な管理・保護
6. 供給継続への協力
7. 紛争鉱物への対応

社会への責任

基本理念「良き企業市民として真に豊かな社会の実現に向けて、考え、行動し、共感を得る社会貢献活動を実践する。」に則り、地域貢献、社員のボランティア活動支援などを組織的に推進しています。

▶ 災害被災地への継続的な復興支援活動

OKIグループは災害被災地の復興のために、継続的な支援活動を実施しています。2017年度は2011年度より継続的に東日本大震災の復興支援ボランティア活動を実施してきた宮城県七ヶ浜町において、海水浴場の7年ぶりの本格再開を前に実施された海岸清掃にグループ5社30名が参加しました。また公益社団法人日本フィランソロピー協会が企画した「被災地の子どもたちに絵本を届けるクリスマスプロジェクト」に参加し、OKIグループから集まった絵本51冊を寄付しました。

▶ 寄付型ボランティア「OKI愛の100円募金」

OKIグループは、OKIおよび活動主旨に賛同する子会社(2018年4月:26社)の役員・社員から毎月100円の募金を集める「OKI愛の100円募金」により、ボランティア団体の支援などを実施しています。その一環として日本赤十字社の血液事業を支援しており、2018年3月には、通算で28台目となる献血運搬車を愛媛県赤十字血液センターへ寄贈しました。

▶ 国内外で環境保全のためのボランティア活動を実施

OKIグループは国内外の各拠点において、環境保全を目的とした社員参加型のボランティア活動を継続実施しています。2017年9月にはタイ王国サラブリー県において、社員、タイ環境省の職員など150名が、伐採跡地に国指定保護樹木各種の苗木6,000本を植林しました。この活動は10年連続10回目で、これまで植えた苗木は累計73,918本となりました。



タイで植林を行う社員ボランティア